

駒場だより

学校教育目標

かがやけ はばたけ こまぼっ子 学びのその先へ

めあてをもつ
自分のめあてをもち ねばり強く取り組み振り返る

考えをもつ
自分の考えをもち 相手の考えを理解し伝え合う

よさに気付く <重点教育目標>
自分のよさに気付く 相手のよさをみとめ学びに生かす

一とせの 暦を奥にまきよせて のこる日数の かずぞすくなき

校長 深澤 昌明

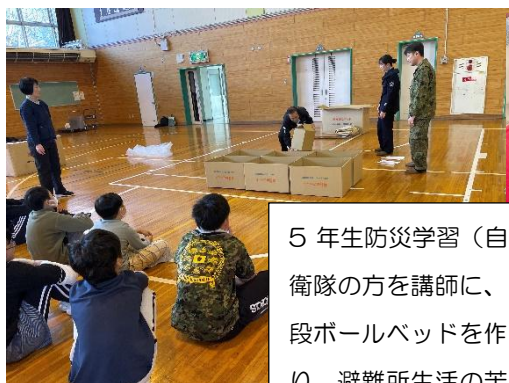
本日で駒場小学校2学期最後の日を迎えることとなりました。8月23日に始まったときに私は子供たちに向かって、「一番長い2学期、85日間を精一杯過ごしていきましょう」と話しました。この85日間は子供たちにとって長かったでしょうか。それとも短く感じたのでしょうか。学習面では外部の方を講師にお招きした学習、校外へ出かけた校外学習。行事では学習発表会以外にも読書週間や給食週間、教育相談や児童会によるイベント。クラブ活動もありました。なわとび強調週間のような体力づくりもありました。こうしてみると、子供たちは学習だけではなく多くの行事にも参加したり、考えて企画したりと、もてる力を存分に発揮してこの85日を精一杯生活してきたのです。

こうした活動を進めるために、たくさん話し合いや意見の調整、対立、そして我慢があったと思います。「もういやだ、学校に行きたくない!」と思った子供もいたかもしれません。しかし、こうした経験を積むことで、約10年後、社会に出たときに役立つことがあると私は思っています。それは「コミュニケーションの難しさと大切さ」だと思っています。相手を「納得させる」ことで自分の意見を通す、もしくは無理にでも通す、これは自分にとってはとても気持ちがいいと思います。しかし、長い目で見たときにすべてが丸く収まることは難しいかもしれません。自分の意見を通しながら「折り合いをつける」意識をもつとどうでしょうか。お互いに納得、ということになると思います。後々わだかまりなく物事やお付き合いがスムーズにいくかもしれません。こうしたことをたくさん経験できると自分の財産になっていくと思います。

冬休みは、クリスマス(過ぎてしまいましたが)、大晦日、お正月と子供たちがウキウキワクワクすることがいっぱいです。どうかご家族で、ゆっくりと、楽しい年末、そして新しい年をお迎えください。最後になりましたが、今年1年、本校の教育活動への皆様のご協力に心から感謝申し上げます。読み聞かせやフッ化物洗口、図書ボランティア、登下校時の安全確保、町たんけん、花壇整備、避難訓練時の協力、そしてお祭り開催など、本当にありがとうございました。どうか新しい年もよろしく願いいたします。

写真で振り返る12月：学校のHPを随時更新しています。行事予定も掲載しています。

図書館整備ボランティアの皆様によるクリスマスの飾り付けで楽しい雰囲気！(ほんの一部紹介)



5年生防災学習(自衛隊の方を講師に、段ボールベッドを作り、避難所生活の苦労や工夫を考える)



よいところ見つけBOXの活動

